

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	3,241	人(H23.3.31現在)	実収支	黒字	比率	-	%
面積	140.46	km <sup>2</sup>	実収支	赤字	比率	-	%
人口	2,809,425	千円	実収支	赤字	比率	10.9	%
人口	2,631,090	千円	将来	負債	比率	-	%
人口	107,754	千円	市	町	村	期	型
人口	1,882,184	千円	市	町	村	期	型
人口	2,990,606	千円	市	町	村	期	型

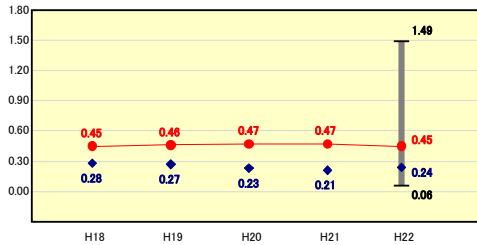


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

#### 財政力

財政力指数 **[0.45]**

類似団体内順位 3/35 全国平均 0.53 長野県平均 0.42

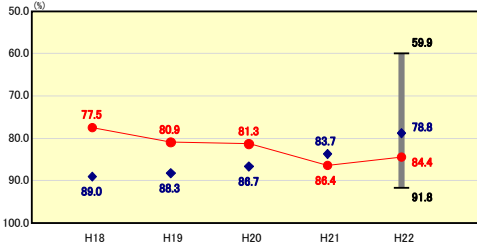


**財政力指数の分析欄**  
 味噌川ダム償却資産税により類似団体を上回る税金があるため、0.45となっている。しかし平成19年度をピークに減少の一途をたどっており、財政力指数についても下降傾向となっており今後も年々減少することが予想される。税徴収事務については平成18年度より強化に取組んで一定の徴収率となっているが、人口の減少や高齢化の進行に加え、長引く景気低迷により個人・法人関係の減収により財政の悪化が懸念される。今後も引き続き歳出の見直しと行政の効率化に努め、財政の健全化を図る。

#### 財政構造の弾力性

経常収支比率 **[84.4%]**

類似団体内順位 32/35 全国平均 89.2 長野県平均 82.7

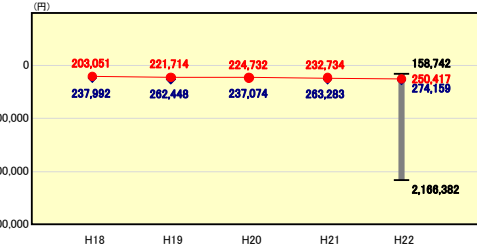


**経常収支比率の分析欄**  
 前年は下回ったが、社会福祉費の扶助費の増加や補助費等の増加により類似団体の平均を上回っている。社会保障関係経費には先送りできない行政需要も多いが、事務事業を評価検証するとともに、村民との協働、委託業務の適正化等により、経常経費の削減を図る。

#### 人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 **[250,417円]**

類似団体内順位 13/35 全国平均 114,985 長野県平均 124,369

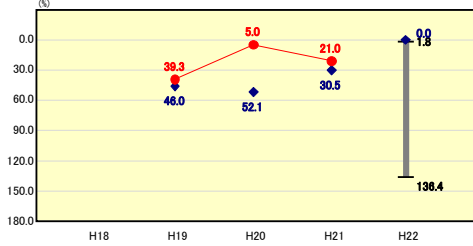


**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 職員の人件費管理による人件費の抑制、各種団体への補助金・交付金や各種事業・イベント・行事・維持管理業務等々の見直しを図り、歳出の抑止に努めてきた結果、類似団体を下回っている。今後もコストの削減を図る。

#### 将来負担の状況

将来負担比率 **[-%]**

類似団体内順位 1/35 全国平均 79.7 長野県平均 40.9

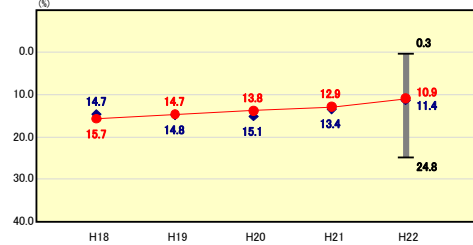


**将来負担比率の分析欄**  
 類似団体平均を下回っており、主な要因としては地方債の償還より地方債残高の減や普通交付税の増額に伴う標準財政規模の増、財政調整基金の積立による充当可能基金の増額等があげられる。今後も義務的経費の削減を中心とする行政改革を進め財政の健全化に努める。

#### 公債費負担の状況

実質公債費比率 **[10.9%]**

類似団体内順位 13/35 全国平均 10.5 長野県平均 11.8

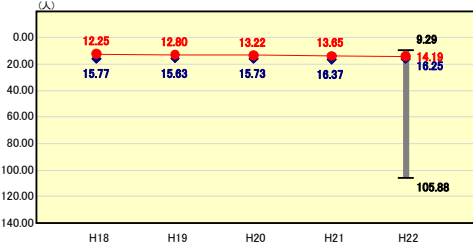


**実質公債費比率の分析欄**  
 3か年平均では10.9%と類似団体の平均を下回っている。平成19年度には村営水道特別会計の繰上償還を行っており、下水道事業債については資本費平準化債の活用により実質公債費比率の抑制になっている。投資事業については、優先順位を明確化し村債の抑制と将来にわたる財政の健全化を図る。

#### 定員管理の状況

人口千人当たり職員数 **[14.19人]**

類似団体内順位 8/35 全国平均 7.24 長野県平均 7.86

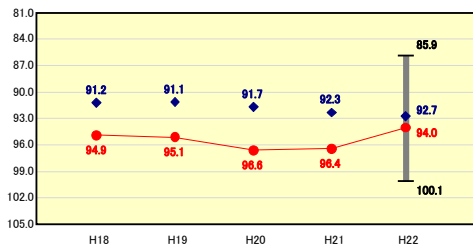


**人口千人当たり職員数の分析欄**  
 適正な定員管理の実施により類似団体平均を下回っている。世代交代時期にあり今後一時的に増加することが考えられるが、将来的にも適正な定員管理に努める。

#### 給与水準 (国との比較)

ラスパイレズ指数 **[94.0]**

類似団体内順位 23/35 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



**ラスパイレズ指数の分析欄**  
 職員の退職等により前年より改善されたが、類似団体内平均よりは、僅かに上回っている。しかし、全国町村平均よりは下回っており、今後も手当等の見直しを進める。